

特別聴講学生の出願案内について

2022 年度版

広島大学法学部

1. 出願時の語学能力について

特別聴講学生に出願する場合の語学能力の水準は、次のいずれかに該当するものとします。

- ・ 日本語：日本語能力試験N 2 程度
- ・ 英 語：TOEFL® iBT 71 点以上
TOEIC® L&R 660 点以上
IELTS 5.5 ポイント以上

なお、英語により行われる授業科目は、以下の科目となっています。2022 年度後期に開講する英語による授業科目は3 科目、2023 年度前期に開講する英語による授業科目は、2 科目を予定していますが、都合により開講されない場合があることをあらかじめご了承ください。

- ・ Law and Politics II (2022 年度後期に開講)
- ・ Legal System and Japanese Society (2022 年度後期に開講)
- ・ International Human Rights Law (2022 年度後期に開講)
- ・ Politics and Foreign Relations of Japan (2023 年度前期に開講)
- ・ Law and Politics I (2023 年度前期に開講)

2. 出願期限について

聴講開始日の4 ヶ月前までです。

(聴講開始日が10 月1 日の場合は5 月末まで。)

3. 出願書類について

特別聴講学生が申請する際の出願書類は、次のとおりです。

(1) 特別聴講学生許可願 (本学所定の様式)

- ・ 「氏名」欄の上に、フリガナを記入してください。
- ・ 印 (Seal/Sign) は、手書きで署名してください。
- ・ 「聴講学部・研究科」欄は、「広島大学法学部」と記入してください。
- ・ 「聴講期間」欄は、半年間の場合は、「2022 年10 月1 日から2023 年3 月31 日まで」と記入してください。
- ・ 1 年間の場合は、「2022 年10 月1 日から2023 年9 月30 日まで」と記入してください。
- ・ 聴講授業科目については、広島大学ホームページから、法学部のホームページにアクセスし、授業時間割及びシラバスを参照の上、聴講科目を決めてください。
- ・ 授業時間割及びシラバスについては、
法学部ホームページ
(<https://www.hiroshima-u.ac.jp/law/faculty/syllabus>)
の「シラバス・時間割」で確認してください。

上記の授業時間割及びシラバスは、2022 年度のもので、これらを参考に、あくまでも予定としてご記入ください。

在留資格認定の条件として、週 7 科目（10 時間）以上の聴講が必要ですので、7 科目以上の聴講授業科目を記入してください。学期の間を通して、週 10 時間以上の聴講が必要ですので、ターム科目を履修される場合はご注意ください。

- (2) 在学証明書
- (3) 成績証明書
- (4) 所属大学長または部局長の推薦書（日本語訳を添付してください。）
- (5) 語学能力を証明する書類
- (6) 旅券の写し
- (7) 学生証用の写真データ

※カラー、上半身、脱帽、正面向きで 3 か月以内に撮影したもの

※拡張子：「.jpg」

※ファイルサイズ：100 キロバイト程度

4. 出願方法について

3. の出願書類を揃えた上で、広島大学へ出願期限内に提出するものとします。

出願書類(1)～(6)の書類提出先：広島大学 人文社会科学系支援室（法学部担当）

〒739-8525 広島県東広島市鏡山 1-2-1

出願書類(7)のデータ提出先：syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

5. その他

- (1) 受入れの許可通知等について

聴講開始日が 10 月 1 日の場合は 2022 年 6 月中旬頃に、「特別聴講学生許可書」、「在留資格認定証明書交付申請について」及び「入学案内」を送付します。

- (2) 2022 年度後期の授業開始日は、10 月 3 日の予定です。

- (3) 新型コロナウイルスの感染拡大、自然災害や国際情勢等の事情により、受入れの中止が生じる場合は、相互の大学の協議により決めます。

6. 安全保障輸出管理について

広島大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「国立大学法人広島大学安全保障輸出管理規則」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。それにより、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

広島大学人文社会科学系支援室（法学部担当）

〒739-8525 広島県東広島市鏡山一丁目 2 番 1 号

E-Mail：syakai-gaku-sien@office.hiroshima-u.ac.jp

広島大学長 殿
To the President of Hiroshima University

Date: (Year) (Month) (Day)

氏 名 : _____ 印
Name _____ Seal/Sign
国 籍 : _____
Nationality (Region) _____
生年月日 : _____ 年 _____ 月 _____ 日
Date of Birth _____
所属大学名: _____
Name of Home University _____
学 年 (学部生のみ): _____
Grade (only for undergraduate students) _____

特 別 聴 講 学 生 許 可 願
APPLICATION FOR SPECIAL AUDITING STUDENTS

貴学特別聴講学生として下記のとおり聴講したいので御許可願います。
I hereby apply for admission as a Special Auditing Student as stated below:

記

聴講学部・研究科 Auditing School/Graduate School					
聴 講 期 間 Auditing Period	自 From: _____ 年 _____ 月 _____ 日 (Year) (Month) (Day)	～至 To: _____ 年 _____ 月 _____ 日 (Year) (Month) (Day)			
聴 講 授 業 科 目 Course Title	単位数 Credits	前・後期別 Semester	聴 講 授 業 科 目 Course Title	単位数 Credits	前・後期別 Semester
研究科所属の特別聴講学生で研究活動を行う場合は、1週間の研究活動予定時間を記入してください。 If you belong to the graduate school and conduct research work at Hiroshima University, please make an entry of your scheduled number of research work hours in a week. (注2/Note 2) 週 時間 Hour(s) / Week					
現住所 Present Address	TEL: _____ E-mail: _____				
添 付 書 類 Attached Documents	日本語・英語以外で記載された書類は、日本語あるいは英語の訳文を添付してください。 If the required documents are written in a language other than Japanese/English, please attach a Japanese or English translation. 1. 「在学証明書/Student Registration Certificate」 2. 「成績証明書/Official Academic Transcript」 3. 「所属大学の長の推薦書/Recommendation Letter from the President of Home University」 4. 「医師の健康診断書/Health Certificate from a Physician」 5. 「特別聴講学生の聴講時間に関する申立書/Petition of Audit Hours for Special Auditing Students」 (5.該当する場合のみ/If applicable) (注2/Note 2)				

(注1) 「氏名」欄は記名押印又は署名とし、署名は必ず本人が自署してください。
(注2) 特別聴講学生で留学ビザを取得する場合、7コマ(週10時間)以上授業科目を聴講する必要があります(1コマ90分)。ただし、研究科所属の特別聴講学生については、4コマ(6時間)以上の授業を聴講したうえで、週10時間に満たない時間については、指導教員の指導に基づく研究活動で聴講時間に代えることができます。この場合は、指導教員による所定の申立書の提出が必要となります。
Note1: In the “Name” section, please print your name and either place your seal or signature next to your name.
Note 2: Special Auditing Students who will obtain a student visa must take at least 7 classes (10 hours) in a week (90 minutes per class). However, if Special Auditing Students who belong to a Graduate School fail to obtain 10 hours after auditing at least 4 classes (6 hours) then this can be supplemented by research carried out under the supervision of the academic supervisor. In such an instance, a designated petition form from the supervisor must be submitted along with this form.